



石堤っ子

高岡市石堤小学校
学校だより
平成29年7月21日

「いい顔、いい声、いい心」

1学期の子供たちの様子を「いい顔、いい声、いい心」で振り返ってみます。

「いい顔」
(生活習慣をよくしよう)

- ・さわやかタイムで「4秒間走」や「長縄跳び」に取り組みました。また、休み時間には、鬼ごっこ、鉄棒や縄跳び、ドッジボール等たくさん体を動かし、元気に運動していました。
- ・「ノーメディアデー」や「健康ファミリーデー」の取組により、テレビやゲームの時間を守り、早寝・早起き心がけたり、家族と意義な時間を過ごしたりするようになりました。
- ・各教室では、自分の考えを進んで発表する姿がよく見られました。
- ・地域学習や講師の先生を招いての授業等、進んで学ぶ機会が多くありました。
- ・委員会で挨拶運動を行うなど、進んで挨拶する習慣が身に付いてきました。
- ・上級生が下級生を優しくお世話する姿が見られました。

「いい声」
(考えを伝え合おう)

「いい心」
(周りの人に気を配ろう)



「いい顔」
さわやかタイム 4秒間走



「いい声」
3年 国語科の授業



「いい心」
あいさつリレー

夏休みも「いい顔、いい声、いい心」を忘れず、充実した日々を過ごして欲しいと思います。ご家庭でのご協力、よろしくお願ひいたします。

毎月1日はノーメディアデー

今年度も、6月1日よりノーメディアデーの取組が始まりました。初めての1年生でも、『今日はテレビ見ない日』と家族に呼びかけて意識できました。『自分から、『今日はゲームがダメな日!』と皆に声をかけてくれました。』など、進んでノーメディアに取り組むことができました。また、子供たちの感想の中には「友達と遊んでメディアなしにできたので、次も〇にしたいです。」「今回はテレビを見ずに家族ですごろくをして楽しむことができました。」など、メディアよりも友達や家族とのコミュニケーションの方が楽しいと感じている子供もいます。

人と人とのコミュニケーションがメディアよりも楽しいと感じる健康な心を、これからも大切にしていきたいです。



小学生にスマホは必要ですか？

情報セキュリティメーカーのデジタルアーツ（東京）が今年1月、インターネット調査会社を通じて未成年（何らかの携帯・スマホを持つ全国の小学4年生から高校生の男女618人）と保護者（未就学児から小学校3年生までの子供を末子にもつ保護者576人）に調査したところ、回答した子供のうち、スマホの保有率は80.3%で前年（16年1月）よりも9.7ポイント増えた。小学生では14年以降40%前後で推移していたが、今回は60.2%と22.3ポイント跳ね上がった。今は使用してなくても今後は持ちたい意向を持つ子供が35.0%である。総務省の調査（16年1月～12月）でも、小学生全体のスマホ保有率（27.0%）が携帯電話（28.2%）とほぼ並んだが、今後ますますスマホ利用が拡大しそうだ。（2017年3月28日「内外教育」より）

この記事から分かることは、小学生全体でスマホ・携帯を持っている子は半数を超え、そのうちスマホの保有率が携帯（ガラケー）を逆転し6割を超え、その勢いは今後も加速していくということです。

未成年が携帯・スマホを持つ場合、保護者が契約して持たせるのですから、それぞれ十分に考えがあってのことだと思います。私自身、スマホのほかに、仕事上調べものをするためにタブレット端末も欠かせないという状況で、仕事と生活の両方でその利便性に助けられているのですが、小学生は、一体何をするためにスマホが必要なのでしょうか。



スマホの魅力は、その通話機能よりも小型パソコンとしてのインターネット機能にあると思います。インターネットでいろいろと情報を検索することを「ネットサーフィン」と言いますが、まさにインターネットは、世界とつながる大海そのものです。子供がそこでうまくサーフィンをするためには、それなりの知識や技術が必要で、はじめは大人が見守り安全を保ちながら、徐々に練習のレベルを上げ、そして一人前にボードの上に立つことができるようになるのだと思います。



スマホは大人の道具です。子供は、周りの大人の見よう見まねですぐに使いこなします。しかし、「使える」と「安全に使える」ことは違います。果たして、小学生にスマホは必要なのか保護者の皆さんも考えてみてください。（別紙資料にも目を通してください。）

手前味噌ですが…

校舎内を回っていると、いろんなところから先生方の「わあー!」「すごいねー!」「ありがとう!」という声が聞こえてきます。子供からもらう感動を素直に表現している先生方。素敵です。

これは先生方の心が元気な証拠で、心が元気であれば、感動はしません。心が元気だからこそ、子供からまた元気と感動をもらえるのだと思います。

そして、先生方の心からの感動の言葉は、子供たちの自己肯定感を高めます。学校評価アンケート結果にあるように、石堤の子供たちほぼ全員が「学校が楽しい」と答える理由が、このあたりにあるのかもしれません。



(6/22 宿泊学習出発式)

学校評価アンケートにご協力ありがとうございました。裏面に、掲載してあります。